

トヨハルカ 低温抵抗性とへそ着色抵抗性が強く、密植適性やコンバイン適性に優れた品種。

1 品質特性

- ・子実は「トヨムスメ」並の白目大粒です。外観品質に優れ、低温によるへそ及びへそ周辺着色はほとんど生じません。
- ・粗蛋白含有率は「トヨムスメ」よりやや低く、遊離型全糖含有量は「トヨムスメ」並からやや高いです。煮豆、味噌、納豆に適します。

品 種 名	百粒重 (g)	裂皮 程度	品質	粗蛋白 (%)	遊離型全糖 (%)	加工適性			
						煮豆	味噌	納豆	豆腐
トヨハルカ	37.3	0.0	2下	42.2	11.1	適	好適	適	可
トヨムスメ	37.4	0.0	3中	43.6	10.7	適	適	適	適

注1) 平成14～16年 育成地の調査に基づく

2) 裂皮程度：無:0、微:0.5、少:1.0、中:2.0、多:3.0、甚:4.0として調査

2 農業特性

- ・成熟期は「トヨムスメ」並の「中生」です。子実収量は同品種並で、密植栽培で増収します。
- ・低温抵抗性及びシストセンチュウ抵抗性はいずれも「強」です。
- ・分枝が少ない主茎型で倒伏抵抗性が強く、裂莢性は「中」程度であり最下着莢位置も高いので、コンバイン収穫に適しています。

品 種 名	成熟期 (月日)	主茎長 (cm)	主茎 節数	分枝数 (本/株)	倒伏 程度	稔実莢数 (莢/株)	子実重 (kg/a)	対トヨム 比(%)
トヨハルカ	9.30	55	10.4	3.4	0.1	56.2	32.2	96
トヨムスメ	10.2	55	9.8	4.4	1.1	60.8	33.5	100

注1) 平成14～16年 育成地の調査に基づく

2) 倒伏程度：無:0、微:0.5、少:1.0、中:2.0、多:3.0、甚:4.0として調査

生態的特性

品 種 名	裂莢の 難易	最下着莢 節位高	障害抵抗性			
			低温	着色 (へそ/へそ周辺)	ダイズ わい化病	シスト センチュウ
トヨハルカ	中	高	強	強/極強	中	強
トヨムスメ	易	中	中	弱/弱	弱	強

注) 平成14～16年 育成地の調査に基づく

3 栽培地域 (平成21年産)

北海道 1,062ha

4 栽培上の留意点

- ・ダイズわい化病抵抗性が十分でないので、適切な防除が必要です。収量とコンバイン収穫適性の向上ために、密植栽培を励行して下さい。

育成場所：北海道立十勝農業試験場（平成17年育成）
問い合わせ先：道総研 十勝農業試験場 豆類グループ
tel 0155-62-9824、fax 0155-62-0680